

今年の特集展示(2階)

鍋島侯爵の「たからもの」 ちいさなクルマたち

徴古館の2階では、13代侯爵鍋島直泰様(1907-1981)が収集された約150点の多種多様なミニカーをご覧ください。
1階のおひなさまとあわせて、可愛くて格好良いミニチュアの世界をお楽しみください。



イベント ※参加無料(入館料が必要です) ※予定は変更となる場合がございます

◆ギャラリートーク

展示室内で学芸員による展示解説を行います。14時に展示室1階にお集まりください。(約30分/予約不要)
・2月17日(土)、18日(日) いずれも14時より
・3月16日(土)、17日(日)

◆週末のイベント(2階/土・日・祝日)

期間中の土曜・日曜・祝日には、ひなまつりにあわせ、和の文化に親しむイベントを2階で開催いたします。
(随時開催していますので、ご自由にご観覧ください。)

お箏の演奏
演奏: 箏曲穂波会 11時~15時

茶花の展示
主催: 松風会室町御流 永沼峰江



期間限定! 徴古館オリジナル丸ぼうろ



当館学芸員による、ゆる〜「次郎左衛門雛」のイラストが焼印されています。

お土産にどうぞ!
(1枚120円)



◆プレゼント

◆期間中、お着物でご来館の方や館内でアンケートにご回答いただいた方には、好きな絵はがきを1枚プレゼントいたします。

- ◆今年初節句を迎えた方のお写真をご提示いただくと、お祝いとして徴古館オリジナル丸ぼうろを1枚プレゼントいたします。
- ◆3月2日(土)・3日(日)は桃の節句を記念して、お家のひな飾りの写真をご提示いただいた方に絵はがきセットまたは徴古館クリアファイルをプレゼントいたします。

徴古館周辺ガイド

至佐賀駅、至佐賀北警察署、至鳥栖、至佐賀空港

徴古館「鍋島家の雛祭り」
旧古賀家「鍋島小紋で飾るひなまつり」
旧三省銀行「鍋島緞通で飾るひなまつり」
旧福田家「佐賀錦のひなまつり」
旧古賀銀行「菓子と伝統工芸品で彩るひなまつり」
旧牛島家「フォトスポットやワークショップ」
肥前通仙亭「売茶翁の煎茶でひな祭り」
佐嘉神社・松原神社「佐嘉神社願い雛」

◆料金
徴古館と旧古賀家、旧三省銀行、旧福田家は有料です。
A券(徴古館) ... 500円
B券(旧古賀家、旧三省銀行、旧福田家) ... 400円
100円お得なセット券!
共通券(A券+B券) ... 800円

◆期間中無休
10時~17時(最終入館16時30分)
◆交通アクセス
長崎自動車道 佐賀大和I.C.から市街方面へ車で20分
松原公園駐車場(徴古館前)等近隣の駐車場をご利用ください。

佐賀城下ひなまつり

鍋島家の雛祭り

2月10日(土) ~ 3月20日(水) 会期中無休

今年の特集 ちいさなクルマたち

13代鍋島直泰様(1907-1981)が収集された約150点の多種多様なミニカーをご覧ください。



本展は「佐賀城下ひなまつり」の一環として開催しています。

- 徴古館入館料: 500円(中学生以下無料)
※佐賀城下ひなまつり共通券(800円)で当館を含むひなまつり会場をすべて観覧できます
- 開館時間: 10時~17時(入館は16時30分まで)
- 会場: 徴古館(佐賀市松原2丁目5-22/佐嘉神社西隣)

TEL 0952-23-4200
(公益財団法人鍋島報効会)



※予定は変更となる場合があります。最新の情報はHP等でご確認下さい。館内では、定期的に消毒や換気等を行っております。また、体調のすぐれない方はご来館をお控えください。





栄子さまの大雛壇(長さ6m)



紀久子さまの大雛壇(長さ5m)

◆ 栄子さまのおひなさま

公家・廣橋胤保の娘 栄子さまは、明治14年(1881)に11代直大公の継室としてイタリアで結婚。優しい顔立ちの有職雛や次郎左衛門雛、ユーモラスなブランコ乗り人形、ワイングラスやコーヒークップなど洋風の雛道具も見どころです。

有職雛





◆ 横長の大雛壇

明治20～30年頃に東京・永田町の鍋島邸日本館で撮影された古写真。横長の大雛壇に雛人形や雛道具がずらりと飾られています。微古館では、この古写真の様子にならった3段の大雛壇飾りをご堪能いただけます。



◆ 禎子さまの銀製雛道具

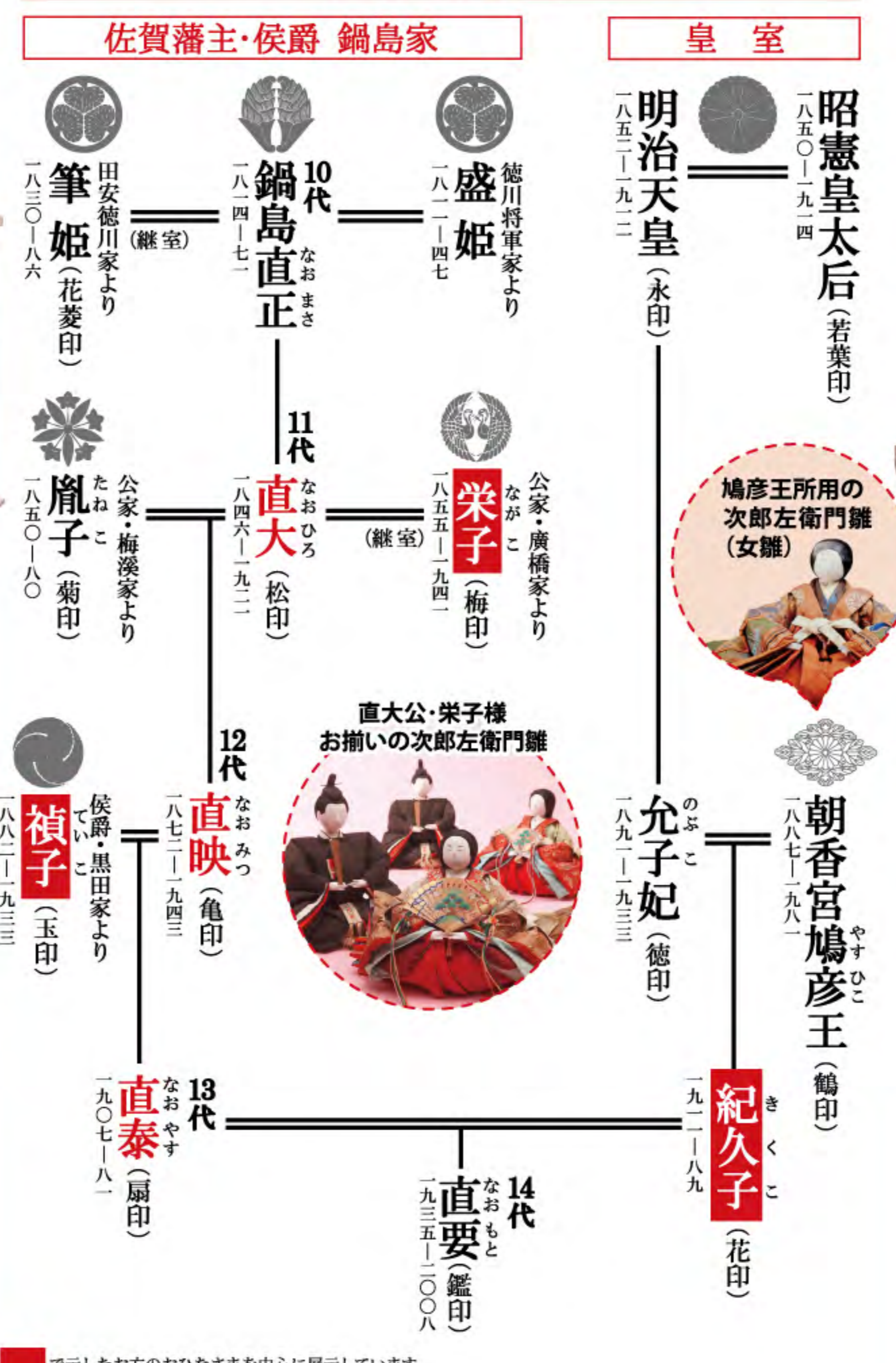
侯爵・黒田長知の娘 禎子さまは明治33年(1900)に12代直映公と結婚。雛人形は伝来していませんが、江戸時代後期～明治時代に作られた176点もの純銀製の雛道具が遺されています。文房具や化粧道具などバリエーション豊かで、思わず見入ってしまう精巧さです。

禎子さまの雛人形(伝来していません)





関係略系図



◆ 紀久子さまのおひなさま

朝香宮鳩彦王の第一王女 紀久子さま(明治44年生まれ)は、昭和6年(1931)に13代直泰公に降嫁。端正な顔立ちの有職雛や三人官女、五人囃子・楽人、箏弾き人形などは、表情や衣装、仕草にもぜひご注目ください。家紋入りの御道具類はご結婚時に誂えられたものです。

有職雛



◆ 特別な「御台人形」


御台人形は、宮中において初節句などの慶事の折々に、皇族の子女のみが賜る御人形です。木製の台の上に、稚児のほか松竹や鶴亀など吉祥の動植物を配するのが特徴です。右の「花車引人形」は、紀久子さまが初節句を迎える明治45年(1912)3月3日に、祖父母である明治天皇・皇后両陛下より拝領されたものです。





◆ 特別な「御台人形」

御台人形は、宮中において初節句などの慶事の折々に、皇族の子女のみが賜る御人形です。木製の台の上に、稚児のほか松竹や鶴亀など吉祥の動植物を配するのが特徴です。右の「花車引人形」は、紀久子さまが初節句を迎える明治45年(1912)3月3日に、祖父母である明治天皇・皇后両陛下より拝領されたものです。



◆ 小城鍋島家の古今雛

高さ50cm超

佐賀藩の支藩のひとつで、7万石を領した小城鍋島家に伝わった江戸時代後期の大きな「古今雛」。絢爛豪華で品格のある容姿、華やかで繊細な装飾も見事です。



古今雛(佐賀市所蔵)